

**第46回 契約・調達管理会議
議事要旨**

1 開催日時

令和7年11月5日（水曜日）11時00分から11時10分まで

2 開催方法

オンライン

3 出席者

(1) 委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鶴川 正樹	鶴川公認会計士事務所／公認会計士
板倉 広泰	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営 本部総務部シニアマネージャー
金谷 晃臣	東京都スポーツ推進本部国際スポーツ事業部事業調整第二課長
清水 俊二郎	東京都スポーツ推進本部事業調整担当部長
滝口 広子	北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士
灘野 邦敏	一般財団法人全日本ろうあ連盟デフリンピック運営委員会
藤川 太郎	一般財団法人全日本ろうあ連盟

(2) 事務局

東京都スポーツ推進本部

4 要旨

(1) 開会

(2) 議事（発言者の敬称略）

ア レスリングマットの贈与【資料1】

<説明・確認>

・案件の概要について事業担当者から主に以下を説明。

(ア) 東京都スポーツ文化事業団は、東京2025デフリンピックのレスリング競技で使用するマットを令和7年11月18日に取得予定である。大会会場は府中市立総合体育館であり、競技終了後は公益財団法人日本レスリング協会へ、無償での譲渡を予定している。

(イ) 譲渡予定のレスリングマットは、公益財団法人日本レスリング協会において、デフレスリングをはじめとした競技の普及・振興、競技力向上を目的として、主催大会はもとより、同協会の加盟団体主催大会への貸与等により幅広く活用していく予定であり、デフレスリングのレガシー物品としての有効活用が見込まれる。

<質疑・意見など>

藤 川：レスリングマットの調達に関して、リース等は検討をしたのか。

担当者：リースやレンタルも検討したが、国際大会基準では新品マットの用意が求められることから、リースやレンタルではなく、新品で調達する必要がある。

滝 口：きこえない又はきこえにくい方のみが参加する国内のレスリング大会はあるのか。有効活用していただきたいため、大会のレガシーとなるように活用してほしい。

担当者：きこえない又はきこえにくい方のみは現状存在しないが、きこえない又はきこえにくい方も参加できる一般のレスリング大会での有効活用を図っていく。

イ 委員長によるまとめ

・契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

(3) 閉会